仕　様　書

第1　機器及びソフトウェア調達

1　調達範囲

株式会社ワイズマン社製　地域包括支援ｾﾝﾀｰ支援ｼｽﾃﾑ SP(WP ﾜｲﾄﾞ　12CL)×3包括のシステムを稼働させるために必要な機器及び必須ソフトウェア

（１）データベース（ワイズマン）サーバー

ア タワー型サーバー ３台（包括支援システム用）

イ 17型液晶ディスプレイ ３台

ウ 入力装置（光学式マウス及び日本語キーボード(109Aキー)） 各３台

（２）ＡＤ・ＡｓｓｅｔＶｉｅｗサーバー

ア タワー型サーバー ３台（ActiveDirectory用、資産管理ログ取得用、クライアントパソコン作成データ保存（ファイルサーバー））

（３）無停電電源装置 ３台

（４）クライアントパソコン（親機）

ア 19型液晶一体型デスクトップパソコン ３台

イ 入力装置（光学式マウス及び日本語キーボード(109Aキー)） 各３台

（５）クライアントパソコン（子機）

ア 17型液晶ディスプレイに取り付け可能なスモールデスクトップパソコン ３３台

イ 入力装置（光学式マウス及び日本語キーボード(109Aキー)） 各３３台

（６）クライアントパソコン共通ソフトウェア

ア Microsoft(R) Office Home and Business 2013 日本語版

イ USB、CD/DVD、シリアル及びパラレル等の各ポートの使用を制限するソフトウェア（但し、Windows標準の機能は不可）

（７）Ａ３対応モノクロプリンタ ３台

（８）アナログKVMスイッチ ３台

（９）ギガビットイーサ対応スイッチングハブ ６台

(10) ネットワーク対応ハードディスクドライブ（5年ｾﾝﾄﾞﾊﾞｯｸ保守付）　３台

(11) Oracle Database 10g　(10.2.0.5)　３式

(12) Oracle Standard Edition One NUP License　３３式

(13) サーバー用バックアップソフト　６式

(14) AssetView用データベース　ライセンス　３式

(15) ワイズマン・AssetViewサーバー　接続用ライセンス　３６式

(16) 説明書類等

ア システム機器一覧

（ア）製品カタログ等製造元が公に提供しているもの

（イ）ハードウェア一覧、搭載ソフトウェア一覧

（ウ）機器諸元表

イ　操作説明書

製造元が提供する取扱説明書（電子データも可）

2　調達時の作業内容

（１）指定場所機器等搬入

（２）ソフトウェアライセンス認証・プロダクトキー等の登録

（３）ソフトウェアライセンス・プロダクトキー等の提供

（４）ダウンロードしたインストールソフト（媒体）提供

（５）調達機器初期動作確認

（６）クライアント子機・ネットワークハードディスクの保守パック登録代行

（７）ポート使用を制限するソフトウェアの使用手順書作成

（８）機器等一覧の作成（型名・製造番号・MACｱﾄﾞﾚｽ等を明記）

3　機器及びソフトウェア仕様詳細

別添１「機器等詳細仕様書」のとおり

第2　機器及びソフトウェア設定

1　委託範囲

株式会社ワイズマン社製　地域包括支援ｾﾝﾀｰ支援ｼｽﾃﾑ SP(WP ﾜｲﾄﾞ 12CL) 及び 株式会社ハンモック製 AssetViewPLATINUMを包括支援センター3拠点にて稼働させるために必要な機器及び必須ソフトウェアの設定作業。

導入システムにてセキュリティ対策ソフトを稼働させるために必要な設定作業。

（１） 以下機器・必須ソフトウェアへの設定

ｱ.　データベース（ワイズマン）サーバー　３台

ｲ.　ＡＤ・ＡｓｓｅｔＶｉｅｗサーバー　３台

ｳ.　無停電電源装置 ３台

ｴ.　クライアントパソコン（親機）３台

ｵ.　クライアントパソコン（子機）　３３台

ｶ.　クライアントパソコン共通ソフトウェア

(ア) Microsoft(R) Office Home and Business 2013 日本語版

(イ) USB、CD/DVD、シリアル及びパラレル等の各ポートの使用を制限するｿﾌﾄｳｪｱ

ｶ.　Ａ３対応モノクロプリンタ ３台

ｷ.　アナログKVMスイッチ ３台

ｸ.　ギガビットイーサ対応スイッチングハブ　６台
ｹ.　ネットワーク対応ハードディスクドライブ（5年ｾﾝﾄﾞﾊﾞｯｸ保守付）　３台
ｺ.　Oracle Database 10g　(10.2.0.5)　３式
ｻ.　Oracle Standard Edition One NUP License　３３式
ｼ.　サーバー用バックアップソフト　６式
ｽ.　AssetView用データベース　ライセンス　３式
ｾ.　ワイズマン・AssetViewサーバー　接続用ライセンス　３６式
ｿ.　Trend Micro ウイルスバスター ビジネス セキュリティ

（２）操作説明書等の提供
機器・ソフトウェアの据付、設定、設定手順書 作成

（３）　施工時の作業内容
ｱ.　機器等の据付及び調整
ｲ.　データ移行（包括支援ｾﾝﾀｰ支援ｼｽﾃﾑデータ・一般データ移行方法の支援）
ｳ.　地域包括支援ｾﾝﾀｰ支援ｼｽﾃﾑのインストール及び環境設定等（サーバー及び地域包括支援ｾﾝﾀｰ支援ｼｽﾃﾑ用クライアントパソコン）
ｴ.　AssetViewPLATINUM のインストール及び環境設定（サーバー及びクライアントパソコン）
ｵ.　ActiveDirectory 及びファイルサーバー構築作業及び環境設定等（サーバー及びクライアントパソコン）
ｶ.　必須ソフトウェアのインストール及び環境設定等（サーバー及びクライアントパソコン共通）
ｷ.　Trend Micro ウイルスバスター ビジネス セキュリティの新規バージョンインストール作業
ｸ.　本契約調達機器のネットワーク設定及びネットワーク上の動作確認
ｹ.　システム構築図の作成
ｺ.　LAN ケーブルの配線見直し、接続及び導通確認（破損時には対応のこと）
ｻ.　他のシステム環境への配慮
ｼ.　施工時に伴う廃棄物の処理

２　設定仕様詳細
別添２「設定詳細仕様書」のとおり

第3　納入、設置及び検収場所

1. 目黒区東部包括支援ｾﾝﾀｰ（東京都目黒区上目黒2－19－15目黒区総合庁舎2階）
2. 目黒区中央包括支援ｾﾝﾀｰ（東京都目黒区中央町2－9－13目黒食販ビル2F）
3. 目黒区西部包括支援ｾﾝﾀｰ（東京都目黒区柿の木坂1-28-10西部地区ｻｰﾋﾞｽ事務所内）

第4　納入及び検収期限

納入及び検収期限については、平成27年3月31日とする、なお、日程の詳細については、別途協議のうえ決定する。

第5　検収条件

各包括支援センターが行う設定作業を含む全体構成に基づく確認をもって検収合格とする。なお、検収に際しては、当法人が別途決定するリース会社の立会いのもと行うこととする。但し、検収後瑕疵が認められた場合は、受注者の責任において、使用に必要な手続及び費用の負担を行うこと。

第6　留意事項

1. 本調達・設定に対しては、万全の体制で実施し、誠実に履行すること。
2. 稼働中のシステムの正常動作を保証し、通常業務に重大な影響を与えないこと。
3. 本調達・設定に関して深い知識及び経験を有する担当者を配置し、必要な際に直ちに支援できる体制を確保すること。
4. システムの運営等において、セキュリティ等の情報に関する取り扱いに十分留意し、他に漏えい等することのないよう対応すること。
5. 受注者は、システムに障害が発生した場合に備え、ハードウェア、ソフトウェア及びアプリケーションの切り分け及び対処を行う運用体制をとること。
6. 障害発生時には、別途契約機器保守サポート契約委託内容に基づきハードウェア、ソフトウェア、アプリケーション及びデータの現状復帰を行い、これらの正常稼働を保証すること。
7. 本調達・設定の範囲内で、第三者が権利を有する著作権又は知的所有権を利用する場合は、受注者の責任においてその権利の使用に必要な費用の負担及び使用許諾契約に係る一切の手続きを行うこと。
8. 本調達・設定においては、安全確保を十分に行ったうえで実施し、作業中の事故防止に努めること。
9. 本調達・設定において生じた廃棄物については、受注者にて回収したうえで適切に処理すること。なお、入替を行う既設機器の廃棄については、本調達範囲には含まないものとする。
10. 本調達・設定については、事業団に確認したうえで履行すること。

11. 本調達・設定時に知り得た情報については、これを公にしてはならない。履行終了後も同様とすること。

第7　その他

（ア）守秘義務

受注者は、本業務中に知り得た情報の一切を他に漏えいしてはならない。

（イ）瑕疵担保

検収後1年間において、機器等の不具合等瑕疵が認められた場合は、関連業者等と十分な協議のうえ受注者の責任において瑕疵の修補等必要な措置を実施すること。

（ウ）保守契約等

ワイズマンシステム保守、機器修理サポート体制及びウィルスソフト更新については、本件の委託範囲としません。但し、本件受注者と必要な保守契約を別途締結することとなります。

（エ）協議事項

仕様書に記載されている事項の他、本調達行為に必要な事項については、事業団と関連業者と十分な協議のうえ実施すること。

以　上

【機器等詳細仕様書】

１　目黒区東部包括支援センター・目黒区中央包括支援センター・目黒区西部包括支援センター支援システム用機器等／ActiveDirectory用、資産管理ログ取得用機器等調達範囲

（１）データベース（ワイズマン）サーバー仕様

ア．導入する機器は現行モデルであり、かつ本システムにおいて稼働実績があるものとする。

イ．本システムは各包括支援センターによるクライアントパソコン／サーバー型のオンプレミス構成で、運用が可能であること。

ウ．本システムの安定稼動に必要なサーバーの稼働環境（CPUクロック、メモリ容量、ハードディスク容量等）は「別紙機器仕様」に基づき構成すること。

エ．サーバーＯＳは、Windows Server 2008 R2 Standard 64Bitとし、納入時点の最新のセキュリティパッチを適用すること。

オ．サーバーは、メモリを実装16GB以上、DVD-ROMドライブを内蔵し、また障害対策としてハードディスク3.5インチSAS HDD-300GB(15krpm)×3 RAID1+Hotspare以上を装備すること。

カ．サーバーには液晶モニター、キーボード、マウスを取り付けること。切替機を用いて下記ＡＤ・ＡｓｓｅｔＶｉｅｗサーバーとの共用が可能なこと

キ．新規設置プリンタでの印刷を可能とすること。

（２）ＡＤ・ＡｓｓｅｔＶｉｅｗサーバー仕様

ア．導入する機器は現行モデルであり、かつＡＤ・ＡｓｓｅｔＶｉｅｗにおいて稼働実績があるものとする。

イ．ＡＤ・ＡｓｓｅｔＶｉｅｗは各包括支援センターによるクライアントパソコン／サーバー型のオンプレミス構成で、運用が可能であること。

ウ．ＡＤ・ＡｓｓｅｔＶｉｅｗの安定稼動に必要なサーバーの稼働環境（CPUクロック、メモリ容量、ハードディスク容量等）は「別紙機器仕様」に基づき構成すること。

エ．サーバーＯＳは、Windows Server 2008 R2 Standard 64Bitとし、納入時点の最新のセキュリティパッチを適用すること。

オ．サーバーは、メモリを実装8GB以上、DVD-ROMドライブを内蔵し、また障害対策としてハードディスク2.5インチSAS HDD-300GB(15krpm)×2　RAID1以上を装備すること。

カ．本サーバーには、ＡＤ・ＡｓｓｅｔＶｉｅｗ機能の他に、ファイルサーバー機能としてクライアントパソコンPCで作成したデータを保存する領域を確保するものとする。その確保により、導入するシステムの稼働に影響を与えないようにすること。

キ．切替機により液晶モニター、キーボード、マウスをデータベース（ワイズマン）

サーバーと共用できること。

ク．新規設置プリンタでの印刷を可能とすること。

（３）無停電電源装置仕様

ア．現行モデルであること。

イ．データベース（ワイズマン）サーバー及びＡＤ・ＡｓｓｅｔＶｉｅｗサーバーの安定稼動に必要な無停電電源装置の稼働環境は「別紙機器仕様」に基づき調達すること。

ウ．データベース（ワイズマン）サーバー及びＡＤ・ＡｓｓｅｔＶｉｅｗサーバーの電源、OS、パッケージ等の起動・停止については、業務運用に合わせたスケジュールにより起動・停止できること。なお、必要な電源装置制御ソフトウェアは受注者にて調達すること。

（４）クライアントパソコン（親機・子機）仕様

ア．導入する機器は現行モデルであり、かつワイズマンシステム、ＡｓｓｅｔＶｉｅｗ稼働において実績があるものとする。

イ．指定のクライアントパソコン機器でワイズマンシステム、ＡｓｓｅｔＶｉｅｗが利用でき、同時アクセスが可能であること。

ウ．ワイズマンシステム、ＡｓｓｅｔＶｉｅｗの安定稼動に必要なクライアントパソコンの稼働環境（CPUクロック、メモリ容量、ハードディスク容量等）は「別紙機器仕様」に基づき構成すること。

エ．クライアントパソコン機器のオペレーティングシステム（ＯＳ）は次の通りとし、この環境においてシステムが動作可能であること。また、最新のセキュリティパッチを適用すること。

・Windows 7 Professional Service Pack 1 (32-bit)

オ．クライアントパソコンPCについては、Windows7(32bit)とし、メモリ4GB以上、マウス、内蔵型DVD-ROM（親機はマルチドライブ）、リカバリーディスク及びMicrosoft Office Home and Business2013を利用できるようにする。

カ．Microsoft Office等のソフトウェアをクライアントパソコン機器へ初期インストールする作業は、同設定契約により実施するため、稼働後に機器故障等によるハードディスクの交換等により当該ソフトウェアの再インストールが必要となる場合を考慮し、インストール手順書を整備すること。また再インストール用の媒体を用意し提供すること。媒体手配にかかる費用は受託者の負担とする。また、ソフトウェアにセキュリティ上の脆弱性が発見された場合、最新のセキュリティパッチを適用する等、適切な対策を講じること。

キ． USB、CD/DVD、シリアル及びパラレル等の各ポートの使用を制限するソフトウェ

ア（但し、Windows標準の機能は不可）を標準装備していること。

ク．新規設置プリンタでの印刷を可能とすること。

ケ．5年間当日および翌営業日以降訪問修理の保守パック登録ができる機器とすること

（５）周辺機器等

ア．周辺機器等については、「別紙機器仕様」に基づき調達すること。

イ．データのバックアップ対策として、ネットワーク対応HDD４ＴＢ以上を今回の調達に含め、バックアップについては、前項のデータ保存領域を含めて行うものとする。なお、必要なバックアップソフトウェアは受注者にて調達することとし、バックアップは、タイマー等により自動的に実施されるものであること。

ウ．ネットワーク対応HDDの保守については、代替機先出しサービス費用と交換部品費用が含まれた5年間対応保守パック登録ができる機器とすること

（６）ソフトウェア・ライセンス等

ア．ソフトウェア・ライセンス等については、「別紙機器仕様」に基づき調達すること。

イ．データのバックアップ対策として、前項のデータ保存領域を含めて行うものとする。必要なバックアップソフトウェアは受注者にて調達することとし、バックアップは、タイマー等により自動的に実施されるものであること。

ウ．株式会社ワイズマン社製地域包括支援ｾﾝﾀｰ支援ｼｽﾃﾑ SPに対応する指定の必須データベースソフトを調達すること。

エ．株式会社ハンモック社製ＡｓｓｅｔＶｉｅｗに対応する指定の必須データベースソフトを調達すること。上記ウのデータベースとの干渉がないことを確認すること。

（７）調達機器初期動作確認 ・機器等一覧の作成

ア．サーバー・クライアントパソコン・プリンタ等機器の単体での初期稼働確認を実施すること。指定納入場所への納入前に初期不良等があった場合には速やかに機器交換の対応を行うこと。

イ． 国保連合会への伝送設定を実施できる機器か確認すること。

ウ． 初期動作確認ができた機器等一覧表を作成し納めること。型名・製造番号・MACｱﾄﾞﾚｽ等を明記し、保守保全対応用の資料とする

（８） 受注者は、発注者と協議の上、調達に必要な情報の提供を受けるものとする。

以　上

機器仕様書

導入するシステムは以下のとおりとする。また、サーバーおよびクライアントパソコンについては、システムの管理上同一メーカーが望ましい。

（１）データベース（ワイズマン）サーバー　数量：３式

モデル	2.5インチSAS
形状	タワーベースユニット
OS	Windows Server 2008 R2 Standard 64Bit
CPU	Xeon プロセッサー E3-1220v3 (3.10GHz/4コア/8MB)×1
メモリ	実装16GB（8GB×2 1600 LV-UDIMM)
ハードディスク	3.5インチSAS HDD-300GB(15krpm)×3 RAID1+Hotspare　※SATA規格は不可
内蔵DVD-ROM	8倍速DVD-ROM
内蔵データ	内蔵データカートリッジドライブユニット
ネットワーク	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
インターフェース	ディスプレイポート、USB
ディスプレイ	17インチ液晶、解像度SXGA（1280×1024）
キーボード	日本語キーボード109Aキー/USB
マウス	スクロール機能付き光学式マウス/USB
その他	ServerView Suite DVD(Tools) & ドキュメント添付
インストールソフトウェア （既存ソフトウェアを明記）	（既存ソフト） ・株式会社ワイズマン社製地域包括支援センターシステムSP

（２）ＡＤ・ＡｓｓｅｔＶｉｅｗサーバー　数量：３式

モデル	2.5インチSAS
形状	タワーベースユニット
OS	Windows Server 2008 R2 Standard 64Bit
CPU	Xeon プロセッサー E3-1240Lv3 (2GHz/4コア/8MB)×1
メモリ	実装8GB（4GB×2 1600 LV-UDIMM）
ハードディスク	内蔵2.5インチSAS HDD-300GB(15krpm)×2　RAID1 ※SATA規格は不可
内蔵DVD-ROM	8倍速DVD-ROM
内蔵データ	内蔵データカートリッジドライブユニット
ネットワーク	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
インターフェース	ディスプレイポート、USB
その他	ServerView Suite DVD(Tools) & ドキュメント添付
インストールソフトウェア （既存ソフトウェアを明記）	（既存ソフト） ・AssetViewPLATINUM ・Trend Micro ウイルスバスター ビジネス セキュリティ

（３）無停電電源装置　数量：３式

形状	タワー型
対応OS	Windows Server 2008 R2 Standard 64Bit
電源	交流入力　●電圧:単相 100VAC●周波数:50/60Hz
消費電力	19W/74W(通常/最大(バッテリー充電時のみ))
バッテリ	無漏洩型、密閉、鉛カルシウム バックアップ時間：約5分(25℃、定格負荷時)
本体外形寸法	W138×D360×H166(mm)程度
本体重量	13.2kg相当
接続インターフェース	USB / COM / LAN（※サーバー複数台管理につきネットワークマネジメントカードの手配必須）
その他	電源管理ソフト必須（スケジュールによるON/OFFが可能なこと。

（４）－１　クライアントパソコン（親機）　数量：３式

形状	液晶一体型
OS	Windows 7ProSP1　32Bit
CPU	Core　i5-4310M
メモリ	4GB(4GBx1)(DDR3 SDRAM/PC3-12800)
ハードディスク	320GB(SATA)
内蔵光磁気ドライブ	スーパーマルチ
ネットワーク	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T
インターフェース	シリアルポート+フロントUSB追加
その他	リカバリデータディスク Microsoft Office Home & Business 2013

（４）－２　クライアントパソコン（子機）　数量：３３式

形状	スモールデスクトップパソコン
OS	Windows 7ProSP1　32Bit
CPU	Core　i3-4160T
メモリ	4GB(DDR3 SDRAM/PC3-12800)
ハードディスク	320GB/SATA/300
内蔵光磁気ドライブ	DVD-ROMドライブ
ネットワーク	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T
付属品	モニターマウントキット
その他	リカバリデータディスク Microsoft Office Home & Business 2013

（５）周辺機器等

A3モノクロ レーザープリンター　３台	・印刷速度：35枚/分（A4） ・ﾌｧｰｽﾄﾌﾟﾘﾝﾄ：6.8秒以下（標準トレイにてA4横送り印刷時） ・寸法478（W）×437（D）×404（H）mm以内（本体のみ） ・両面印刷ユニット（自動両面印刷可能なこと） ・Windows Server 2008 R2 Standard 64Bit及びWindows 7ProSP1　32Bitより印刷可能なドライバを有すること
切替機　３台	アナログKVMスイッチ ワイズマン／AD・Asset　サーバーの ディスプレイ・マウス・キーボードを共用し切替機能でどちらのサーバーも閲覧可能なこと。 切替に必要なKVMケーブル（USB）は受託者にて必要数を用意すること。
ギガビットイーサ対応スイッチングハブ　６台	スイッチングハブ　2台／各包括　×　3包括　＝　6台
ネットワーク対応HDD	RAID機能搭載 ネットワーク対応HDD 実装容量：4TB（但し、RAID1構成により実効容量は2TBで可）

（６）ソフトウェア・ライセンス等

ワイズマン用データベース Oracle Database 10g （10.2.0.5）　３式	ワイズマンシステム稼働のため Oracle Database 10g　（10.2.0.5）必須
ＤＢアクセスライセンス ３６式	Oracle Standard Edition One NUP License ライセンス累計数　親機＋子機　全36台分
サーバー用バックアップソフト　６式	・データのバックアップ対策 ・ネットワーク対応HDDへシステムデータの保存、システム領域バックアップ、ファイル領域がスケジュールによる管理が可能なこと。 ・ユーザー業務を中断することなくサーバーバックアップを自動化して実行することが可能なこと。 想定ソフト：Symantec System Recovery Server Edition同等とする
AssetView用データベースソフト　３式	Microsoft SQL Server 2012 Standerd （SQL Server Express Edition　も可　但しバックアップ容量制限を考慮し、インベントリ情報等のバックアップデータ回避策を提示すること）
Microsoft Windows Server 2012 CAL （Client Access License（クライアント アクセス ライセンス））　３６式	ワイズマン・AssetViewサーバー接続用ライセンス ※WindowsServer2012用CALのダウングレード権を行使し、WindowsServer2008へのアクセス権とすること

別添２

【設定詳細仕様書】

１．目黒区東部包括支援センター・目黒区中央包括支援センター・目黒区西部包括支援センター支援システム用機器等／ActiveDirectory用、資産管理ログ取得用機器等設定作業範囲

（１）地域包括支援センター支援システム設定

製造元要員等によるデータベース（ワイズマン）サーバーおよびクライアントパソコンへのシステムインストール、環境設定（バックアップ設計・構築含む)、データ移行（台帳基本情報のみ）及び動作確認

（２）AssetViewPLATINUM設定

製造元要員等によるＡＤ・ＡｓｓｅｔＶｉｅｗサーバーおよびクライアントパソコンへの設定に関する作業を実施すること

ア．作業内容等の確認

イ．AssetViewサーバー/管理者PCのセットアップ

ウ．クライアントPCセットアップ/展開作業

（３）AssetViewPLATINUM運用支援

ア．製造元要員等による基本操作指導（集合研修）を実施すること。

イ．実施内容報告書及びAssetViewの設定シートを提供すること。

（４）ActiveDirectory及びファイルサーバー構築作業及び環境設定

ア．ＡＤサーバー・ファイルサーバー構築作業

イ．ＡＤサーバーバックアップ設計・構築

ウ．クライアントPC展開作業

エ．ユーザアカウント作成・全ＰＣからのユーザ別ログイン確認

オ．ユーザ別稼働確認（ワイズマン、Asset、必須ソフトウェア、プリンタドライバ等）

（５）ActiveDirectory運用支援

ア．新規ユーザ追加手順等を示した簡易な手順書を提供すること。

（６）Trend Micro ウイルスバスター ビジネス セキュリティ設定

ア．現行導入しているTrend Micro ウイルスバスター ビジネス セキュリティについて新バージョン（BIZVer9.0）をインストールし設定すること。

イ．バージョンBIZVer6.0からBIZVer9.0にアップグレードする方法及びBIZVer9.0インストール媒体等の準備は受注者の負担とすること。

ウ．インストール作業

本件調達機器であるサーバー機（2台×3包括)、クライアント機（12台×3包括）へ上記BIZVer9.0インストール作業を実施すること。

（７）Trend Micro ウイルスバスター ビジネス セキュリティ運用支援

ア．インストール後の設定内容、設定手順書を作成すること。

イ．オフライン環境でのパターンファイル更新方法について手順書を作成すること。

（８）電源管理設定

ア．指定されたサーバーを電源管理ソフトによりスケジュールでの電源ＯＮ／ＯＦＦを設定すること。

イ．電源管理設定シートを提供すること。

２．LAN ケーブルの配線見直し、接続及び導通確認

（１）既存 LAN ケーブル配線の見直しを行うこと。著しい破損、配線敷設し直しについては必要な LAN ケーブル、モール、スイッチング HUB 及び工具類は、受注者が用意すること。また、その構築方法については、別途各包括支援センターと受注者が協議のうえ実施すること。

（２）LAN ケーブルは、1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T に対応していること。なお、本数及び長さについては、各包括支援センターと受注者が協議及び設置図により判断すること。

（３）スイッチング HUB は、1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T に対応し、電源内蔵型であること。なお、必要な台数（8ﾎﾟｰﾄ）を用意すること。

（４）LAN ケーブルは、配線先が識別できるよう名称等を表記し、配線が乱雑にならないよう結束バンド等にて束ねること。

（５）本設置に伴う LAN 構築図及び端末情報管理表を作成し、設置後に説明を行うこと。

３．設置時の作業内容

以下について、各作業を行うにあたり職員との協議の上、行うものとする。

（１）機器等の据付及び調整

ア．受注者は、契約締結後に事業団の承認を得て設定作業準備に着手し、履行にあたり必要な手続を速やかに行うこと。

イ．機器の搬入、据付及び配線接続を行うこと。なお、これら据付の際に必要な器具類は、受注者が用意すること。

ウ．機器の IP アドレス設定等は、各センターと協議の上設定すること。

エ．据付終了後、機器の調整（現調作業）を行い、正常な動作の確認を行うこと。

（２）既設機器データ移行

ア．既存包括支援センター支援システムのデータ移行を行うこと。

イ．既設機器（既存ファイルサーバ）の一般データ移行方法の支援。

（３）包括支援センター支援システムのインストール及び環境設定等

調達機器へ製造元要員による包括支援センター支援システムのソフトウェアを搭載したうえで、ソフトウェアの全機能が使用でき、かつ各機能要件が満たされることを確認すること。

（４）AssetViewPLATINUM のインストール及び環境設定等

調達機器へ製造元要員によりAssetViewPLATINUMの全機能が使用でき、かつ各機能要件が満たされることを確認すること。

（5）各種ソフトウェアのインストール及び環境設定等

ア．調達機器であるサーバー及びクライアントパソコンに指定した各種ソフトウェアを搭載したうえで、ソフトウェアの全機能が使用でき、かつ各機能要件が満たされることを確認すること。

イ．調達機器であるサーバー及びクライアントパソコンに搭載するウィルス対策ソフトウェアについては発注者から提供されたものを使用する。提供されたウィルス対策ソフトを搭載したうえで、各種ソフトウェアの全機能が使用でき、かつ各機能要件が満たされることを確認すること。なお、受注者は、発注者と協議の上、ウィルス対策ソフト設定に必要な情報の提供を受けるものとする。

（6）調達機器のネットワーク設定及び動作確認

ア．サーバーとクライアントパソコンPC間の通信プロトコルはTCP/IPを用い、許可された機器のみのネットワーク参加とすること。なお、今回導入する本システムは、住民基本台帳等、他のシステムとの接続は行わないものとする。

イ．調達機器のネットワーク設定等作業を行うとともに接続テスト等の動作を確認すること。

ウ．国保連合会への伝送設定および接続テスト等の動作を確認すること。

（7）受注者は、発注者と協議の上、設定に必要な情報の提供を受けるものとする。

以　上

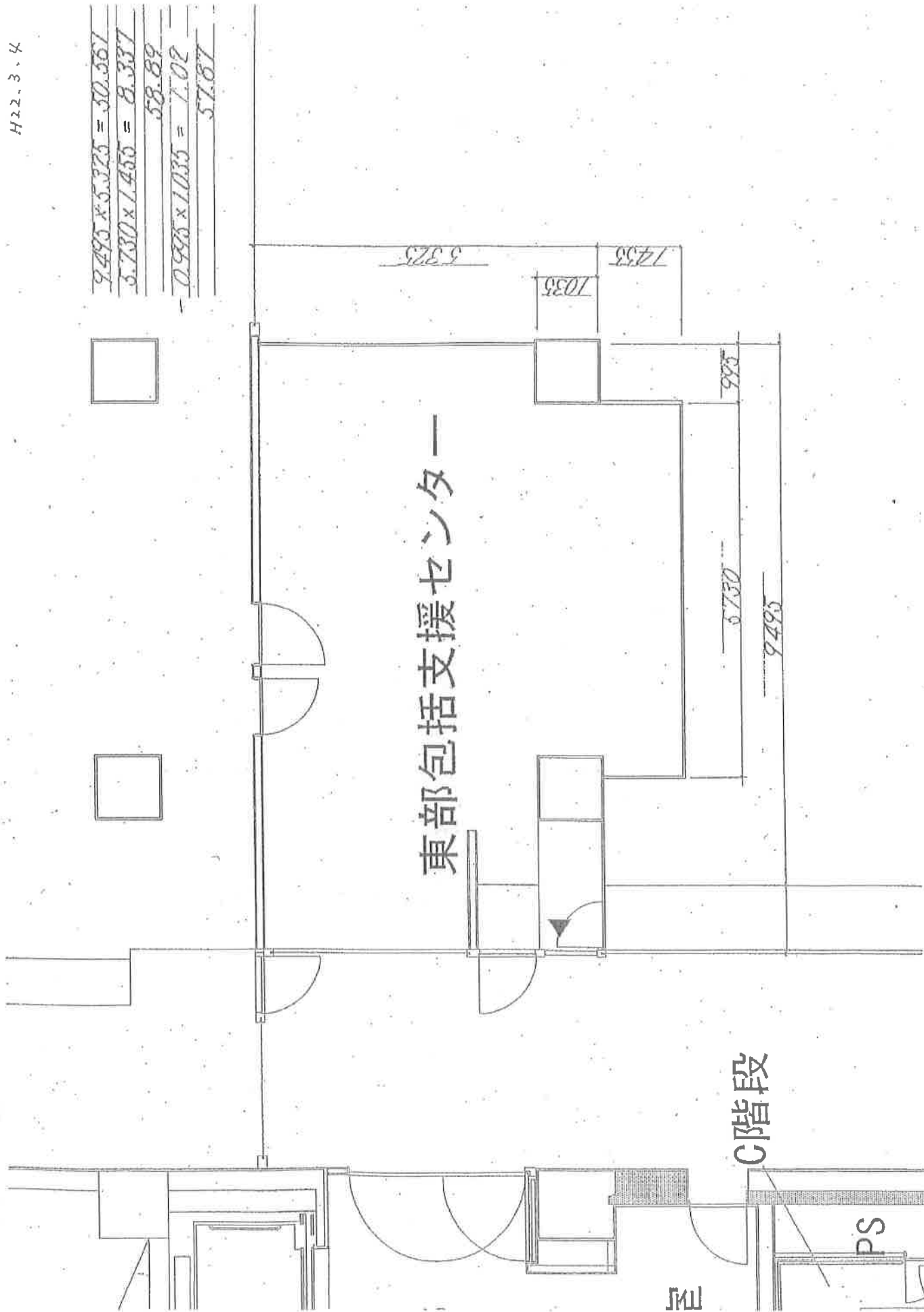
H22.3.4

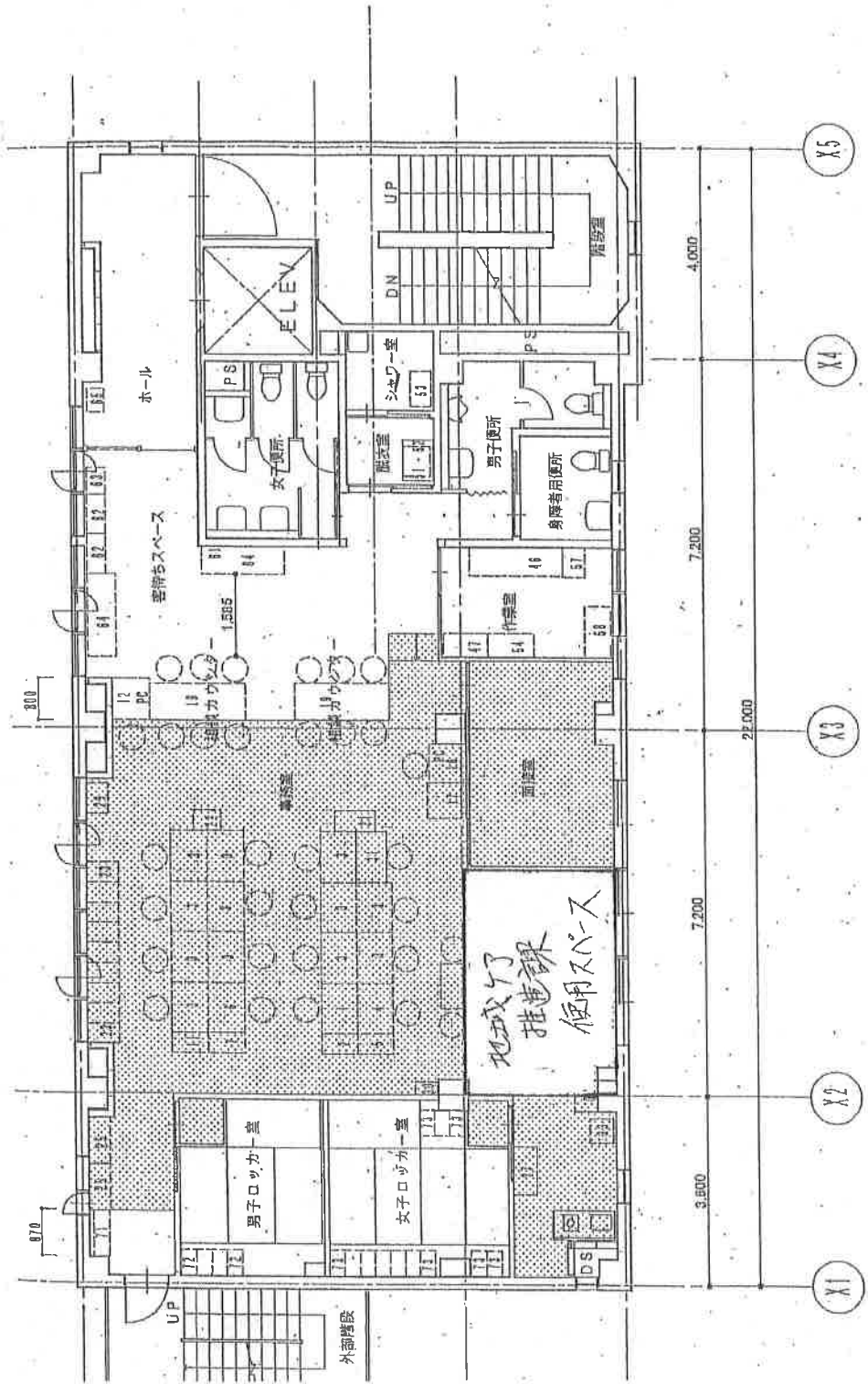
9.495 × 5.325 = 50.561
5.730 × 1.455 = 8.337
58.89
− 0.995 × 1.035 = 1.02
57.87

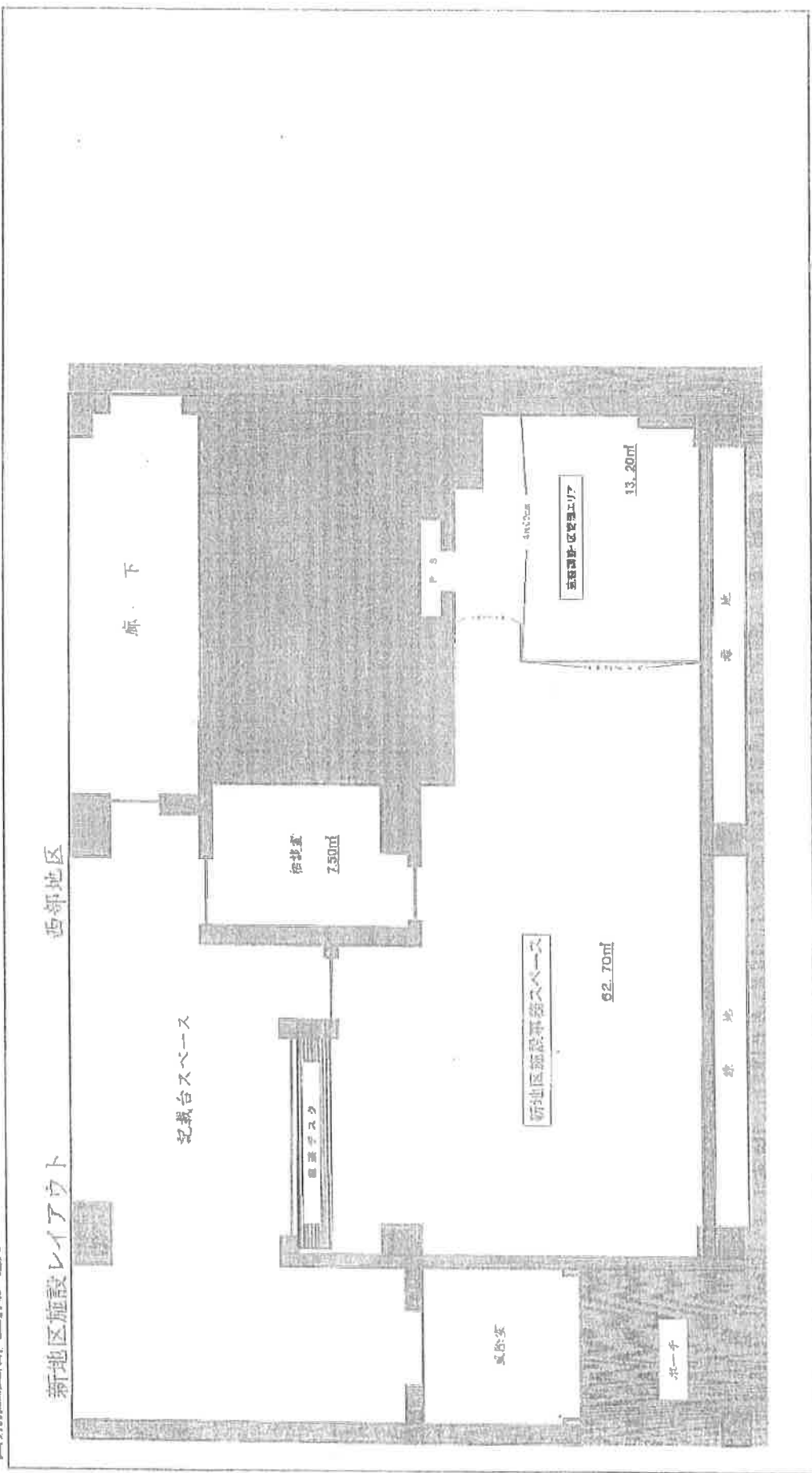
東部包括支援センター

5325
1035
1455
5730
995
9495

C階段

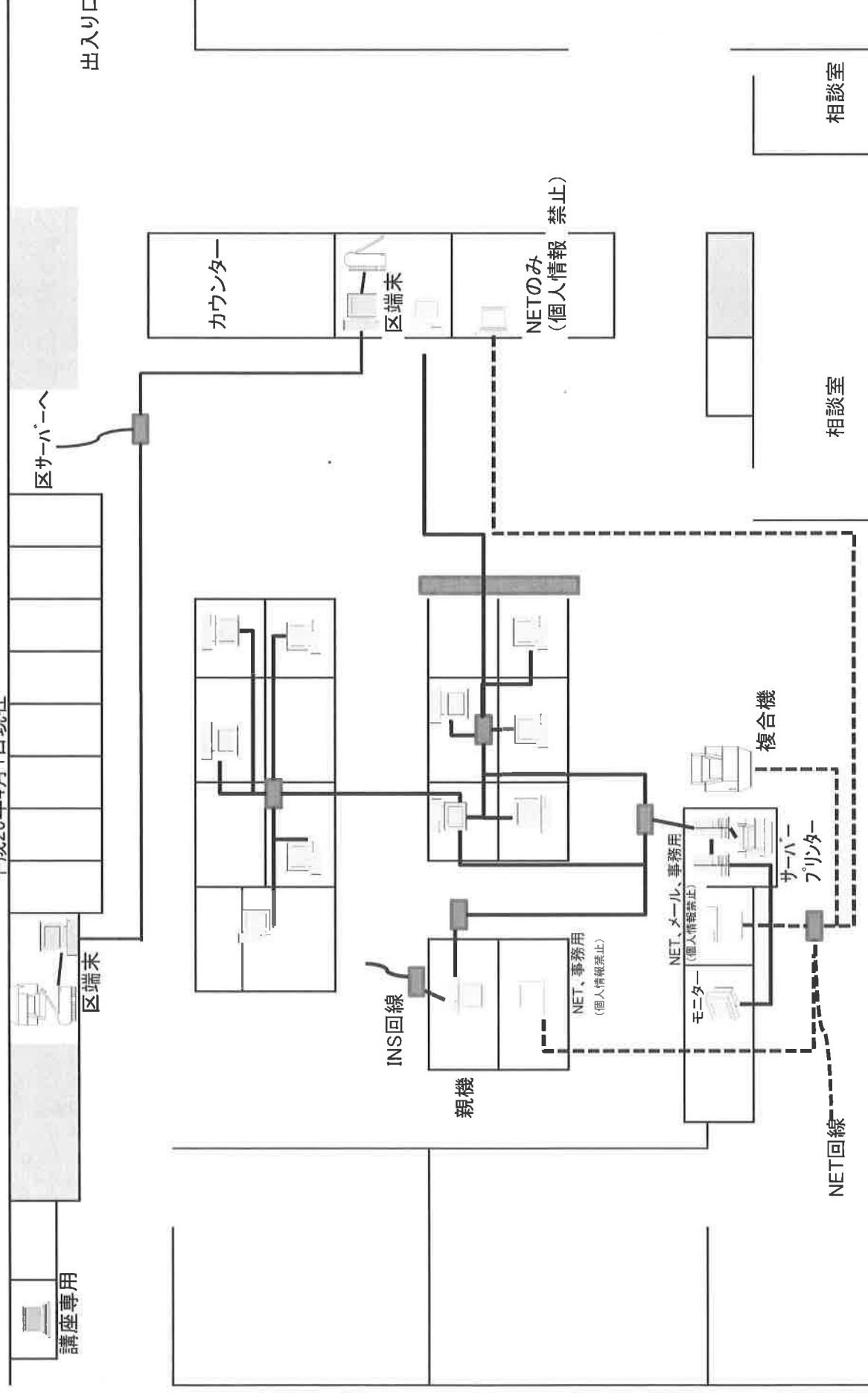
PS

中央包括支援センター平面図（㎡）

全体	187.79
包括支援センター	172.29
地域ケア推進課使用スペース	15.5

地域包括支援センター平面図

目黒区西部包括支援センター　　（占有面積：70.2㎡）　　（平成21年４月１日現在）

西部包括支援センター使用面積	70.20㎡
区連絡調整等使用面積	13.20㎡
計	83.40㎡

東部包括支援センター　機器配置図

平成26年7月1日現在

中央包括支援センター　機器配置図
平成26年4月1日現在
講座専用
区端末
区サーバーへ
出入り口
カウンター
区端末
NETのみ
（個人情報　禁止）
INS回線
親機
NET、事務用
（個人情報禁止）
NET、メール、事務用
（個人情報禁止）
モニター
サーバー
プリンター
複合機
NET回線
相談室
相談室

西部包括支援センター　機器配置図　平成25年7月1日現在

カウンター
相談室
講座専用
プリンター
（使用時接続）
区サーバーへ
区
端
末
区
端
末
NET、メール、事務用
（個人情報　禁止
プリンター
複合機
モニター、サーバー
NET回線
NET，事務用
（個人情報　禁止）
キャビネット
親器
INS回線